

ピリドスチグミン臭化物 60mg 錠

溶出性 〈6.10〉 本品 1 個をとり、試験液に水 900mL を用い、パドル法により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験を開始 60 分後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 0.45 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mL を除き、次のろ液 5mL を正確に量り、水を加えて正確に 10mL とし、試料溶液とする。別にピリドスチグミン臭化物標準品を酸化リン(V) を乾燥剤として 100°C で 5 時間減圧乾燥し、その約 33mg を精密に量り、エタノール(95) に溶かし、正確に 50mL とする。この液 5mL を正確に量り、水を加えて正確に 100mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、紫外可視吸光度測定法 〈2.24〉 により試験を行い、波長 270nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品の 60 分間の溶出率が 80% 以上のときは適合とする。

ピリドスチグミン臭化物 ($C_9H_{13}BrN_2O_2$) の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_S \times (A_T / A_S) \times (1 / C) \times 180$$

W_S : ピリドスチグミン臭化物標準品の秤取量 (mg)

C : 1 錠中のピリドスチグミン臭化物 ($C_9H_{13}BrN_2O_2$) の表示量 (mg)

ピリドスチグミン臭化物標準品 ピリドスチグミン臭化物 (日局)。ただし、乾燥したものを定量するとき、ピリドスチグミン臭化物 ($C_9H_{13}BrN_2O_2$) 99.0% 以上を含むもの。